

Letter from Library



～図書館からのお手紙～

2018. 11. 26 太秦中学校図書館

幸せな時間♪

1くみさんは、毎週金曜日、国語の時間、図書館で学習をしています。今回は2週にわたって、絵本の読み聞かせの発表をしました。

絵本の持ち方、ページのめくり方、呼吸のおき方など練習し、図書館で発表しました。選ぶ本はもちろん、それぞれに読み方、表現の仕方など、自分らしく工夫できていました。聞く人に対して、絵をしっかりと見せてあげたり、上手に関西弁をつかったり、顔の表情を変えてみたりと、中には、今すぐ、小学校へ行って読みきかせできるほどの人もいましたよ。素晴らしい。

仲間が発表する物語をしっかりと聞いて、お話によって笑いがあったり、しんみりしたりと、そんな姿に心がとてもあたたかくなりました。

1くみのみんなと一緒に本の世界、絵本の世界にひきこまれた幸せな時間でした♪



ありがとう。

毎週金曜日の放課後には、1年5組の人達が図書館の掃除をしに来てくれます。嫌な顔ひとつせず（！？）、本の移動を手伝ってくれたり、机や棚を丁寧に拭いてくれたり、見事に美しく整理してくれています。いつも本当にありがとう。



この本いかが？ Would you like this book?



『ドラえもん短歌』
枅野紘一 著

「ドラえもん」の仲間たちや、ひみつ道具を詠みこんでつくる歌。それが、「ドラえもん短歌」。

「自転車で 君を家まで おくってた どこでもドアが なくてよかった」

たくさんの方のユニークな短歌が載っています。なぜだか、元気が出てくる一冊です。

漫画ですが・・・



『響の形』

大今良時 著

石田将也は、小学生のころ、耳の聞こえない西宮しょう子をいじめ、補聴器を破損させてしまったことがきっかけで、自分もいじめを受けていました。

そして、高校生になった将也は、しょう子と再び出会います。その出会いが、2人の人生を大きく変えていきます。

